

別記様式第4号

平成28年熊本地震対応産地支援事業に関する事業評価票

事業実施主体名	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況			具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			被害面積 (H27大豆作付面積)	営農再開のため使用可能となった面積 (H30大豆作付面積)	達成率		
株式会社 きくようアグリ	28年度	平成30年度の大豆作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	49ha	86.5ha	74%	農業機械のリース導入	28年度中に全被害面積において営農を再開しているが、目標年度における大豆の作付面積が未達成であるため、目標達成に向けた改善計画の提出を求める。
阿蘇市地域農業再生協議会	28年度	平成30年度の大豆作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	1ha	2.9ha	8%	農業機械のリース導入	28年度中に全被害面積において営農を再開しているが、目標年度における大豆の作付面積が未達成であるため、目標達成に向けた改善計画の提出を求める。
(株) 阿蘇アグロスタイル	28年度	平成30年度の水稲作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	25ha	72ha	188%	農業機械のリース導入	平成30年度において水稲の作付面積は被災前の2倍以上となっており、事業による取組の成果があったと認められる
灰塚農事組合法人	28年度	平成30年度の大豆作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	11.3ha	22ha	33%	農業機械のリース導入	28年度中に全被害面積において営農を再開しているが、目標年度における大豆の作付面積が未達成であるため、目標達成に向けた改善計画の提出を求める。
農事組合法人大津白川	28年度	平成30年度の大豆作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	8.3ha	16.6ha	107%	農業機械のリース導入	平成30年度において大豆の作付面積は被災前の2倍以上となっており、事業による取組の成果があったと認められる
上益城農業協同組合	28年度	平成30年度の大豆作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	60.1ha	124ha	108%	農業機械のリース導入	平成30年度において大豆の作付面積は被災前の2倍以上となっており、事業による取組の成果があったと認められる
農事組合法人加勢川アグリネット	28年度	平成30年度の水稲作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	12.1ha	52ha	143%	農業機械のリース導入	平成30年度において水稲の作付面積は被災前の2倍以上となっており、事業による取組の成果があったと認められる
農事組合法人アグリたぐち	28年度	平成30年度の大豆作付面積を被災前と比較して、概ね2倍以上に拡大	1.24ha	11.72ha	103%	農業機械のリース導入	平成30年度において大豆の作付面積は被災前の2倍以上となっており、事業による取組の成果があったと認められる